



## Report : 414 Friendly Day 2007 414 フレンドリーデー開催報告

4月14日はフレンドリーデー。

フレンドリーデーとは、友だちの大切さと人も動物も樹木も植物もすべての自然が仲良しでいたいと願い、想う日です。

1. ごあいさつ 開催概要
2. ~あなたのラクガキで、子供が救えたら~  
トート・アズ・キャンバス“スペシャル”チャリティーイベント
3. 「each」~カンボジアギャラリー07
4. SECCO「リサイクルとデザイン」展
5. Don Johnson Big Band with NEXTIDE/LIFETIME Vol.1
6. フィリピンと日本を結ぶビデオメッセージプロジェクト
7. 414 FriendlyDay LOVE&PEACE INSTALLATION with MireyHIROKI LOVE&PEACE PROJECT
8. 414 FriendlyDay Live
9. With mobile phone 携帯電話での展開  
414 FriendlyDay-422 EarthDay SUPPORT ROOTOTE
10. With Kindergarten 幼稚園で
11. In Paris,France 1 リユースTシャツプロジェクト
12. In Paris,France 2 トート・アズ・キャンバス“スペシャル”チャリティーイベント
13. In Cambodia カンボジアで
14. Press

はじめに

414フレンドリーデーの実現、開催にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。414フレンドリーデーが開催された3月30日から4月23日まで、ひとりの怪我人もなく、無事に開催できましたこと、大変ありがたく思っております。

思えば、渋谷のカフェで小さな写真展を開催したのが、2003年4月。おかげさまで、414フレンドリーデーは、今年で5年目を迎えました。5年という時間をあらためて振り返ってみると、あっという間だったのか、長い道のりだったのか、それすらも分からず、何とも言葉にし難い、複雑な思いがあります。ただ、今日まで一目散に猛ダッシュで走ってきました。その過程で、多くのすばらしい方々にご協力いただきながら、やっとここまで走り抜けることが出来ました。

2007年、今では社会活動に参加することは、ステータスでも何でもなく、人間として当たり前のこと、になりつつあります。これからは、それを定着させるために、社会活動にもますます「楽しさ」や「クリエイティブであること」が重要視されてくると思います。これからも、私たちが当初から目指す「社会貢献をCOOLに」というコンセプトに忠実に、地に足をつけて一歩一歩歩んでいけたら、と思っています。

ご参加、ご協力いただいた皆様に、心から感謝の気持ちを込めて、この報告書を送らせていただきます。

HAPPY FRIENDLYDAY

フレンドリーデーインターナショナル 代表 藤田 香織

『皆で同じ空間を共有することで、想いを共有する。』

このような思いを感じたイベントでした。今回、FDIの代表代行をやれたこと、とても嬉しく思います。イベントに来てくださった人、イベントに出演してくれた人、一緒にイベントを作った人、様々な人たちと「共有」することで、素敵な場に行うことができました。日々の生活で、周囲を思いやることは実は簡単なことで、私たち一人ひとりが行動することによって、ちょっとずつ良い方向に近づいていけるものだと思います。少しずつ、でも着実に、『フレンドリー』の気持ちが広がっていくことを願っています。少しでも多くの方が、周りを思う心を持ち、暖かい世界になることを願っています。そして、私自身の想いを行動に移していくことで、『フレンドリー』を世の中に発信していきたいと思っています。

今、このような想いを持っていただけること、本当に嬉しいです。今回、このような形でイベントに参加し、たくさんの人たちに思いを届けられたことが、今後のFDIの活動に繋がっていると思うと、可能性の大きさを実感します。これからは、私自身が出来ることを考え、行動に移しながら、『フレンドリー』な社会につなげて行きたいと思っています！

代表代行 武蔵大学 松本麻友香

## 開催概要

開催期間: 2007年3月30日(金) ~ 23日(月)

開催場所: 代官山アドレス・ディセ、BALL ROOM、アップステアーズギャラリー、モンキーギャラリー、愛隣幼稚園、Colette(フランスパリ)、カンボジア他

協賛: ネオビジョン/アマナグループ、アップステアーズギャラリー、モンキーギャラリー、代官山アドレス・ディセ、BALL ROOM、ユーシーシーフーズ株式会社、株式会社スーパープランニング

協力: 社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、株式会社クラウンジュエル、株式会社フォーサイド・ドット・コム、株式会社エムティーアイ、SHIBUYA-FM、代官山ビジネスネットワーク、代官山ホームページ、NPO法人アースダイヤモンド・アソシエーション、学生団体POSSI

後援: 読売新聞東京本社、毎日新聞東京社会事業団、日本経済新聞社

主催: フレンドリーデーインターナショナル

～あなたのラクガキで、子供が救えたら～

トート・アズ・キャンパス“スペシャル”チャリティーイベント

# TOTE AS CANVAS

Exhibition Special  
and Charity Auction

日時： 作品展示 3/30(金)～4/13(金) (13:00-19:00 最終日は17:00まで)

セレモニー 4/14(土) (414 FriendlyDay Liveの中で)

場所： 作品展示 モンキーギャラリー

セレモニー BALL ROOM

主催： トート・アズ・キャンパスデザインアワード事務局、株式会社スーパープランニング

協力： 社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、株式会社クラウンジュエル

パブリシティ： 織研新聞、日本繊維新聞、読売新聞・全国版、読売新聞・関西

版<中国・四国・関西>、ecocolo、WEEKLYぴあ・首都圏版、セサミ、JAPAN

DESIGN NET、シブヤ経済新聞、Yahoo!ニュース、DUDGATE・Ezweb公式サ

イト、SALUS、日経kids+、YOMIURI ONLINE 大手小町、OZモール、代官山

ホームページ、J-WAVE・LOHAS SUNDAY

関連URL： <http://www.superplanning.co.jp/rootote/designaward/charity/>

2004年度、GOOD DESIGN賞を受賞した、真っ白なトートバッグ。それが「TOTE AS CANVAS(トート・アズ・キャンパス)」。企画趣旨にご賛同頂いた各界の著名人が真っ白なトートバッグにアートワークを施した作品によるチャリティーイベントを開催しました。

【ご参加頂いた著名人の皆様】

宇津木 えり/おちまさと/KATSUO DESIGN/北澤 豪/graf/パトリス・ジュリアン/ジェフステイブル/ZEEBRA/

高島 一精/土屋 アンナ/都倉 俊一/所 ジョージ/夏木 マリ/ひびの こづえ/bonobos/AKTION a.k.a.真木蔵人/

皆川 明/村治 佳織/森本 容子/山村 レイコ/ROCK'A'TRENCH

株式会社クラウンジュエルのご協力で展開した作品チャリティーオークションの売上はセーブ・ザ・チルドレンのグローバルキャンペーン“Rewrite the Future いっしょに描こう!子どもの未来”に寄付しました。これは、2010年までに800万人の紛争国の子どもたちに教育の機会をつくることを目指したキャンペーンです。紛争国の中でも、今回はネパールの子どもたちに寄付をしました。

雨が続く天候でしたが、親子での来場、新聞記事を見た方、ショッピングで通りがかり、ポスターがきっかけで入場した方など様々なきっかけで作品を鑑賞されました。

作品の展示はお名前の五十音順の順路に沿って配置し、その中央にセーブ・ザ・チルドレン提供の“Rewrite the Future いっしょに描こう!子どもの未来”を知るパネル14枚を展示。

そのパネルにはキャンペーンの解説文章、ヴィジュアルとともに紛争国アフガニスタンの子どもたちの描いた作品5点が展示されました。中央に展示したのは、この展覧会は何のためのチャリティー企画なのか、どんなきっかけで入場した方にも分かって頂けるように、作品を提供した子どもたちの年齢は7～14歳。自分が住んでいる村や学校の様子を画用紙に色鉛筆で描いたものです。病院と学校というタイトルの絵では、病院では赤ちゃんが生まれ、学校では少女が鐘を鳴らしている。また別の絵はバーミヤンの大仏の周りに散らばる地雷、中央には銃を撃っている女性の姿、その女性の隣には花火のようにきれいな植物、日本では見ることもない、考えることもない世界が描かれていました。

## チャリティーオークション売上結果:592,603円

これにより、約592人のネパールの子どもたちが教育を受ける機会ができました

セーブ・ザ・チルドレンの管理費含まず







開催日/時間: 4/7(土)～4/9(月) 11:00～18:00(最終日のみ17:00まで)  
開催場所: UPSTAIRS GALLERY  
協力: (株)スーパープランニング、(株)コンシェルジュ、武蔵大学  
運営: 学生団体POSSI <http://possi.fc2web.com/>

ギャラリーを行うにあたって、メンバーで「幸せ」について話していた時、メンバーが感じる幸せのカタチは様々でした。家族と時間を共有できることであったり、自分の好きなことをやっていることであったり。カンボジアと日本も、幸せのカタチはそれぞれあるのではないのでしょうか。貧しい国だから、ゴミ山に住んでいるから、地雷の被害に遭ってしまったから...そのような理由があるから、幸せになれないということはないでしょう。私たちはカンボジアで、素敵な笑顔にたくさん出会いました。それぞれの生活、環境、幸せがあるけれど、「幸せ」という概念は共通して存在します。ギャラリーには幅広い年代の、様々な職業の方々が来てくださいました。一緒にディスカッションを行ったり、パフォーマンスを観ていただいたりしましたが、一つのギャラリーという空間の中で、一緒に「場」を共有できました。3日間という短い期間は本当にあっという間でしたが、その中での出会いによって、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

POSSI 代表 小林 麻衣子



## SECCO「リサイクルとデザイン」展



日時： 4/11(水)-4/16(月)  
場所： アップステアーズギャラリー  
運営： picnic <http://www.picnic-jp.com/>  
関連URL： [www.seccoshop.jp](http://www.seccoshop.jp)

セッコのバックグラウンドや活動の様子など、パネル展示と合わせて商品を見ていただくことで、より世界観が伝わればと思いました。一般の方やWEBを見てきてくださった方もあり、ニーナも直接お話ししたり、いろいろな意味で新しい発見もできたイベントでした。



SECCO代表のニーナ・バルタネンさんが来日されました！





日時: 4/15(日) ~ 4/22(12:00-19:00)

場所: モンキーギャラリー

協賛: アシックス、ユナイテッドアローズグリーンレーベルリラクシング、シッ  
プス、モンキーギャラリー、ユニバーサルミュージック、アサヒビールアネッ  
ス、墨田ブルーイング

協力: ムーンバット、ギャレット、アーデ、TWORK

パブリシティ: PEN, FIGARO, SHOES-MASTER, SPA, LUCI, MONO-  
MAGAZINE、織研新聞、日本繊維新聞

運営: NEXTIDEVOLUTION

関連URL: <http://www.nextide.net>

来日したAIKO氏を始め、来場された皆様がアシックスnextide キャンバススニーカーにフリーライブペインティングを実施し、期間終了時、計10セットの作品に仕上がりました。期間中は東武百貨店バイヤー、デザイナー、日経MJの記事への問い合わせ客など、悪天候にかかわらず多くの方々が来場しました。ラジオ山梨の取材依頼を受けるなど好評のうちに閉幕しました。





# フィリピンと日本を結ぶビデオメッセージプロジェクト

BRIDGE  
FOR PEACE

日時: 4/18(水) ~ 4/23(月) (11:00 -18:00 (最終日は17:00まで))

場所: UPSTAIRSGALLERY

運営: BRIDGE FOR PEACE <http://bridgeforpeace.jp/>

昨年同様、沢山の方が足を運んでくださいました。展示や映像を通して、来場者の皆さんの心に何かを残せたのであれば嬉しいです。「自分も行動したい!」と目を輝かしてくださった方、一緒にイベントを企画して頂けることになった方、映像を見終わった後涙を流し戦争で亡くなった家族の話をしてくださった方など、多くの素敵な出逢いがありました。上映の後、偶然そこに居合わせた方々が自然と打ち解け、感想や想いを語ってくださる時間は、本当に幸せでした。





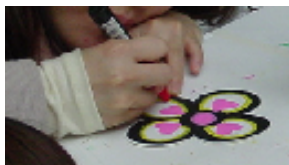
日時： 作品展示 4/3(火)～4/15(日)  
ワークショップ 4/7(土)8(日)14(土)15(日)  
いずれも、時間は13:00～18:00  
場所： 代官山アドレス・ディセ内2F吹き抜け部分  
協賛： 代官山アドレス・ディセ  
企画運営：フレンドリーデーインターナショナル/MireyHIROKI  
関連URL： MireyHIROKI HP <http://www.MireyHIROKI.com>

【今年はクリアボードに花が咲いた！】

クリアボードは花を咲かせたあと、裏からもLOVE&PEACEの皆のメッセージが沢山の人へ伝えられる。昨年はみんなで100号キャンバスに花を咲かせた。「アーティストが使うキャンバス生地はどんなものなのか？描きごころは？アーティストが使うキャンバスはどんなサイズなのか？」を日常の生活ではなかなか触れることのない[アーティスト]になって体験してほしい。そしてアーティスト気分になって楽しくLOVE&PEACEのメッセージを伝えてほしい、という思いからだ。「皆のメッセージもそのまま花と一緒に伝えたい。」そんな思いもプラスされ今年はクリアボード！と昨年から決めていた。裏のメッセージが見えることでたくさんの人へメッセージが伝わる。形はフレンドリーデーにちなんでMr.Friendly。小さいお子様でもニコリ微笑んでしまう そんなお友達的存在にした。クリアボードで作られたMrフレンドリーに沢山のメッセージ入りの花が咲いた。

MireyHIROKI

初めて参加させて頂いたインスタレーションでしたが、こんなにも来場者様が気軽に参加されるのに驚きました。お子様だけでなく特に若い女性が楽しんで参加していました。アートの力はすごい！！と感じました。私自身もこのインスタレーションを通じてたくさんの方とお会いできてとても勉強になり、また楽しく参加させて頂きました。  
担当：西脇







日時: 4/14(土) 17:00開場 17:30開演

場所: BALL ROOM

協賛: BALL ROOM、ネオビジョン/アマナグループ、ユーシーシーフーズ株式会社

協力: 社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン/株式会社クラウンジュエル/株式会社エムティーアイ/株式会社フォーサイド・ドット・コム/SHIBUYA-FM/代官山ビジネス・ネットワーク/代官山ホームページ/NPO法人アースデイマナー・アソシエーション/学生団体POSSI

後援: 読売新聞東京本社/毎日新聞東京社会事業団/日本経済新聞社

企画運営: フレンドリーデーインターナショナル

コンテンツ:

第一部 TALK LIVE

フレンドリーデーインターナショナル代表代行 松本麻友香 挨拶

「リライト・ザ・フューチャー”クイズ”」 社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

「あなたにとってのLOVE&PEACE」 パトリス・ジュリアンさん、株式会社クラウンジュエル 生井澤クリスさん MC: Morphie

第二部 LIVE

亜由美、KP、Morphie

MC: 山田K家訓

当日は会場BALL ROOMで、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンによる“Rewrite the Futureクイズ”で、紛争国の現状をクイズを楽しみながら学びました。(左画像はボランティアスタッフの宮脇麻奈さん、野村幸代さん)

今回の414フレンドリーデー参加企画、「～あなたのラクガキで、子供が救えたら～トート・アズ・キャンパス“スペシャル”チャリティーイベント」に参加頂いたパトリス・ジュリアンさん、ネットオークションで協力くださった株式会社クラウンジュエルの生井澤クリスさんをお迎えし、ゲストトークライブ「あなたにとってのLOVE&PEACE」について、お話を伺いました。司会はミュージシャンのMorphie (モルフィー)さん。

3つの質問は、

1)トート・アズ・キャンパス”スペシャル”チャリティーイベントに参加されたきっかけとそのわけ、感想

2)皆さんにとっての「LOVE&PEACE」を少し教えてください

3)「友だちの大切さと、人と動物も樹木もすべての自然が仲良しでいたい」と願い、思う日が4月14日フレンドリーデー

来年のフレンドリーデーはどのようなアクションをしますか？

「みんな今日はフレンドリーデーだから、もっと近くで話そう!」というパトリスさんの一言で全員ステージの近くへ移動。パトリスさんの瞑想?タイム、クリスさんの終始にこやかな表情でのお話で和やかな雰囲気会場が包まれました。参加者から「地球の大統領になったら何をしますか?」と質問を受けたジュリアンさん。「ひとりひとりがそれぞれ地球の大統領なんだよ」とやさしく、熱く答えて頂き、会場中がうんうんとうなずいていました。

そして、第二部、ライブ。今年、414フレンドリーデーには三回目の出演になる山田K家訓さんの元気なMCで始まりました。まさに「414フレンドリーデー」にぴったりな心温まる歌を、溢れんばかりのすてきな笑顔で歌う亜由美さん。そのすぐ前に、山田さんが子どもたちを集め、亜由美さんと子どもたちが見つめあって歌っていました。そして、KP。いつもカッコ良くて人気が高いKPですが、今年は、ステージに子どもたちが参戦。一緒に跳ねて歌って踊っていました。最後は、Morphieさん。そのボエムと声には、涙が溢れるのをこらえていた人も多いのでは?魂の叫びが伝わってくるようでした。



以下のご協力により、携帯電話サイトでも414フレンドリーデーのコンテンツが展開されました。



協力:株式会社エムティーアイ  
展開期間:3/15(木)-4/14(土)  
利用者:215名

## 414 FriendlyDay-422 EarthDay SUPPORT ROOTOTE

株式会社スーパープランニングのご協力により、414フレンドリーデーと422アースデイを応援するバックを制作、販売、販売価格の5%をF.D.I.にご寄付いただきました。同様に、アースデイ東京2007実行委員会にも販売価格の5%を寄付されています。

お取り扱い店舗: BEAMS SHIBUYA/ GENERAL STORE/ キディランド原宿店/ 東急ハンズ名古屋店/  
CONCIERGE petit/ CONCIERGE 西銀座店/ CONCIERGE オパーク銀座店/ CONCIERGE petit渋谷東横店/  
CONCIERGE 玉川高島屋店/ CONCIERGE FAMILLE 二子玉川店/ CONCIERGE GRAND/CONCIERGE  
FAMILLE たまプラーザ店/ CONCIERGE NET(通信販売)

関連URL: <http://www.superplanning.co.jp/rootote/414422/>

ご寄付いただいた金額: 40000円 \*販売価格の5%(40円) × 1000個



サイズ:55×28×マチ14cm 素材:ジュート(バン格拉ディッシュ)  
ポケット:外側ファスナー付1箇所 生産国:バン格拉ディッシュ

HPより:

バン格拉ディッシュ製のジュート(麻)素材を使用。レジ袋をイメージした形のエコバッグ。「4月14日フレンドリーデーと、4月22日アースデイを多くの人に知ってもらいたい」というROOTOTEの思いから生まれました。このトートをお買い上げ下さった方々が街で持つことにより、2つの日を知って頂く人が増えることを期待しています。

素材(ジュート)について(バン格拉ディッシュ製)

ジュートは麻の一種で、通常の植物の5倍以上の二酸化炭素を光合成の過程で吸収。廃棄時には有害な物質を排出することなく、粉碎すれば肥料としても使用できる、環境に負荷のない素材です。このトートに使用されているジュートは、肌への刺激を抑える特殊加工を施すことにより、滑らかな感触に仕上がっています。肌に優しく丈夫なこのジュートが少しずつ広まれば、原産国であり最貧国の1つでもあるバン格拉ディッシュの雇用機会が増えていくことも期待されています。



日時： 4/13(金) 9:00～11:30  
晴れ 15 (動くと少し暖かく感じる位)

場所： 愛隣幼稚園(東京都世田谷区)

運営： 愛隣幼稚園(東京都世田谷区)

以下、愛隣幼稚園住本先生より  
タイムテーブル：

**9:00 登園**

母親と別れるほんの一瞬だけ涙が出る程度の子どもが2名、あとは元気いっぱい！満面の笑顔で登園。

**9:25 ストップ**

先生の話を聞いて、おもちゃの片付け、イス並べをして着席。年中、年長の子どもたちが良き手本となってくれた。

**9:40 ごあいさつ**

出欠の確認。(全クラス合同) ちゃんとイスに座ってあいさつしたり、返事をしたり、入園3日目でも随分落ち着いた朝のひとつき。

**10:00 トイレタイム**

年長と年少の2人組でトイレに行き、手洗いまで済ませ、イスに戻って座るまで、お兄さんお姉さんはよく面倒を見てくれる。年少児もよく言うことをきいている。

**10:15 礼拝**

神様にいつもそばにいて守っててもらおうね。順番を守ることに、や、イスの持ち方についての話も静かに聞くことが出来た。

**10:30 FriendlyDayについて**

ミスターフレンドリーとMr.T(自作のペープサート)を使って、「皆友だち」「皆大切」などのミニ人形劇。(パペットのうさぎのうーちゃん、きつねのコン太くんも登場)

**10:40 Mr.Friendly's Song を皆で歌おう**

Mr.Friendlyの動きに合わせて、掛け声「Mr.Friendly」を言う。サビの部分、「everybody in the whole world...」を歌う。ノリにのって、2回大合唱！

**10:50 園内探検**

幼稚園とも仲よし、大切にするために、皆汽車になって探検。Let's Go！どこにどんなものがあってどうなっているのか、は、年中年長にならないと理解出来ないかな？！年少児は、汽車になって一列に歩くのだけが楽しくって...脱線も多かった...

**11:10 トイレタイム**

朝のお兄さん、お姉さんと手を繋いでトイレに行き、お帰りの用意してからイスに着席。皆、前より仲よしになったね。

**11:25 ごあいさつ**

「月曜日、元気に会おうね！Be Happy！」を合言葉にさようなら。

**11:30 降園**

コメント： 今、世の中では犯罪が低年齢化していたり、非常に自己中心的な人が増えていたり、とても悲しく思います。その中で、当園のモットーでもある「思いやりのある愛を持つ」ことや、「皆がHappyでいられるように考える」ことなど、414FriendlyDayには、多くの希望と優しさが含まれていて、将来を明るくしてくれると思います。私たちは、これからも1人でも多くの子どもたちの心の中にその思いが育むように、「4月14日フレンドリーデーのパーティ」はおこなっていきます。

## In Paris, France-1 リユースTシャツプロジェクト



日時: 4/10(火) ~ 4/22(日)13日間

内、4/12(木) ~ 14(土)は、MR.Fのホットケ - キを販売

場所: Colette

協力: 株式会社スーパープランニング

パブリシティ: France4

関連URL: Colette HP <http://www.colette.fr>

運営: フレンドリーデーインターナショナル/株式会社スーパープランニング

フランス、パリは、世界三大セレクトショップのひとつであるcoletteで、414フレンドリーデーを開催しました。2004年の台湾での開催、2005年からのカンボジアでの開催に引き続き、海外での開催は、フランスは三カ国目になります。Coletteでは、「リユースTシャツ」を414枚販売しました。デザインは、もちろんColetteバージョンです。今では、東京では人気をいただいている「リユースTシャツ」ですが、果たしてパリでも東京と同様に受け入れられるのかドキドキ。しかし、その心配は無用でした。「リユースTシャツ」は飛ぶように売れ、すぐに完売。Colette近くの道で、「リユースTシャツ」を着たかわいい女の子を見かけたりもしました。





日時: 4/14(土) on 414FriendlyDay!  
場所: Colette  
協力: 株式会社スーパープランニング  
パブリシティ: France4  
関連URL: Colette HP <http://www.colette.fr>  
企画運営: 株式会社スーパープランニング/フレンドリーデーインターナショナル

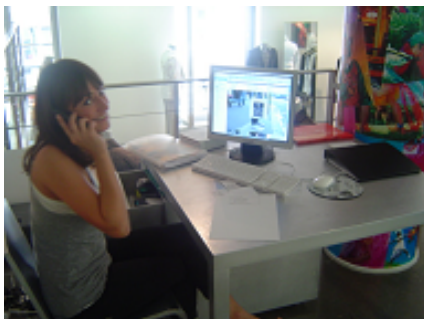
前頁他、東京代官山で開催した「～あなたのラクガキで、子供が救えたら～トート・アズ・キャンバス“スペシャル”チャリティーイベント」をフランスパリでも開催しました。Coletteのバイヤー‘サラ’さんがフランス在住のアーティストに声をかけてくださり、あっという間に作品が集まりました。チャリティオークションは、インターネットと414フレンドリーデー当日に店頭でおこなわれました。ウィンドウに並べられた作品を見て、興味を持って質問して来てくださる方、そのままエントリーされる方が多くいらっしゃいました。寄付先は、日本と同じセーブ・ザ・チルドレンのグローバルキャンペーン“Rewrite the Future いっしょに描こう! 子どもの未来”に寄付しました。

## チャリティオークション収益結果: 924.08€

日本円で、150,625円(1€=163円で換算)

これにより、約150人のネパールの子どもたちが教育を受ける機会ができました

セーブ・ザ・チルドレンの管理費含まず



担当してくれたキュートなmarinaさん



POP: この企画の趣旨がフランス語で書かれています



414フレンドリーデーは、以下のメディア媒体に取り上げていただきました。

< 新聞 >

織研新聞  
日本繊維新聞  
読売新聞・全国版  
読売新聞・関西版 < 中国・四国・関西 >

< 雑誌 >

eyeco “eyeco's café”  
ecocolo  
WEEKLYぴあ・首都圏版  
セサミ  
PEN  
FIGARO  
SHOES-MASTER  
SPA  
LUCI  
MONO-MAGAZINE

< WEB >

ぼらた ~ る  
JAPAN DESIGN NET  
de  
exite ism.  
シブヤ経済新聞  
Yahoo!ニュース(シブヤ経済新聞提供)  
DUOGATE・Ezweb公式サイト(シブヤ経済新聞提供)  
SALUS  
日経Kids+  
YOMIURI ONLINE 大手小町  
OZモール  
代官山ホームページ

< FM >

J-WAVE LOHAS SUNDAY  
“Say Hello! To The Earth” 4/8放送

< TV >

France4

